

先月の運動会では、少し緊張しながらもそれぞれが自分の力を発揮し、のびのびと楽しむ姿が見られました。運動会当日までの取り組みの中でも、何度も繰り返し音楽に合わせて体操をしたり、「はしりたい！！」と言ってかけっこをしたり、それぞれがとても意欲的に笑顔で楽しむ姿が見られました。また、一日に5人ずつ順に当番活動も始まりました。食前のお祈りをしたり、保育者と一緒におやつに必要なものを給食室から保育室まで運んだり、できることが増えた喜びを感じながら、毎日誰が当番なのかを気にしつつ、楽しんで取り組んでいます。今月は収穫感謝礼拝があります。毎日そばにいて見守り、豊かな実りを与えてくださる神さまに感謝し、まわりの方々にも目を向け、感謝の思いを伝え、心を込めて作ったカードを届けたいと思います。日々の生活の中で感謝する気持ちの大切さを知り、近づくクリスマスのアドベント(待降節)を楽しみに迎えたいと思います。



当番活動に
取り組む中でひとコマ。

食前のお祈りをしようと、「お当番さん来てください。」と声をかけると、急いで担任のところに来てくれたお当番さんたち。

「おいのりをします！
めぐみのかみさまの！
さんびかを！うたいます！」

と、いつも聞いていたお兄さんたちのお祈りの流れをそっくりそのまま真似ていました。いつも憧れて見ていた姿を実践する様子はとても誇らしげでした。

肌に触れる風もだんだんと冷たくなり、晩秋の気配が感じられるようになりました。子どもたちは、友だちを誘い合ってバナナ鬼やけいどろ、花いちもんめなどをして、元気いっぱい遊んでいます。友だちと遊ぶ中で思いがぶつかることもあります。楽しく遊ぶためにどうしたらいいのかをみんなで話し合ったり、ルールを確認して決めたり、思いを伝え合って相手の思いに気づけるようにしたりしていきたいです。

給食では、お箸を使い始めました。「お箸ってこうやって持つんだよ！」「ちいさいお豆つかめた〜！！！」と、お箸を使えるようになったことが嬉しい子どもたち。保育者に持ち方を確認したり、難しい時にはフォークやスプーンに持ち替えたりしながら、意欲的に食べすすめています。一人ひとりの様子を見守りながら、楽しい雰囲気の中で移行していきたいです。

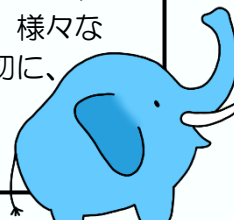
また今月は、24日(水)からクリスマスのアドベント(待降節)に入ります。クリスマスのお話を聞いたり、アドベントカレンダーの飾りやお家の方へのプレゼント制作をしたりして、イエスさまのご降誕を待ち望み、大切に過ごしていきたいです。



3.4.5歳児混合の縦割りグループの活動から戻ってくると必ず「ただいま〜」「おかえり〜」と違うグループの友だち同士で抱き合って再会を喜んでいます。離れていたのは1時間程ですが毎回この子どもたちの姿が可愛くて、ほっこりします。

10月は、ハロウィンや、3.4.5歳児混合の縦割りグループでの活動を通して、異年齢児との関わりを多く持ちました。自分たちより小さいクラスの友だちが喜ぶことは何か、また、どのような関わりを持てば嬉しいと感じるのかを一緒に考えながら準備してきました。初めはやり取りがぎこちなかったり、恥ずかしさが先行したりしていましたが、少しずつ関わり方も分かってきて、楽しんで過ごす姿も見られるようになりました。異年齢児との関わりには、同じ学年同士では得られない体験があります。こうした他クラスとのつながりも大切にしながら過ごしていきたいです。

そして、11月は収穫感謝礼拝があります。豊かな恵みを与えてくださっている神さまに感謝し、礼拝の時を持ちたいと思います。また、日頃お世話になっている方々の働きを知り、感謝の気持ちを込めて、カード作りも楽しんでいます。渡す相手のことを思い浮かべ、様々な素材を使ってグループごとで話し合いながら進めることを大切に、出来上がったカードを消防署や甲東デイサービスセンターへ届けることを楽しみにしています。



アンサンブルちょうちょによるコンサートをホールで聴いていた時の事です。

Aちゃん「先生、きれいな音楽聞いてたら、お腹すいてきちゃった」

ちょうど、給食のいい匂いがしていたからか、嗅覚も刺激されたようでした。芸術の秋からの、食欲の秋ですね。